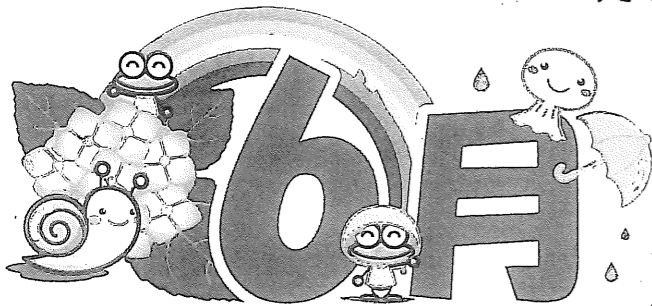


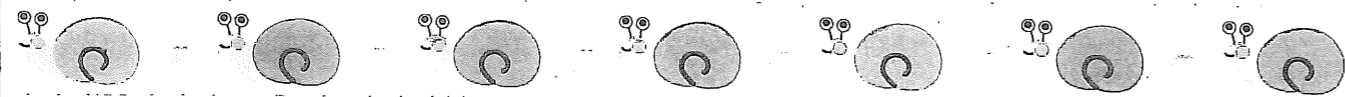
月刊 利根日石新聞 2009年11月1日創刊 令和5年6月号

発行 利根日石株式会社 TEL 0278-241835 本社 販管管理課 FAX 0278-237980



先日先進7か国首脳会議(G7広島サミット)が開幕。G7首脳で平和記念公園内の原爆資料館を史上初めてそろって訪問。原爆投下で壊滅的な被害を受けた当時の街の写真展示の一部を視察し、核軍縮をテーマに討議をし、若名根には「二度と繰り返してはならない。平和に向けて行動する」と示されました。

絶対悪だと分かっているのに、世界には推計1万発の核弾頭が存在しており、なにもおかげで人類が滅亡してはいません。被爆国日本が核なき世界を訴えなければ誰れも声をあげてくれない。こんな悲惨なことが起きない為にも、核を持たないといけないと理解されなければ、悲しいです。原爆の子の像のモデルになった佐々木禎子さんが残した折り鶴のレプリカ(複製品)が各国首脳たちに配られたそうです。2歳の時爆心地から6キロの自宅で被爆し12歳の2月白血病で入院。治療費や薬代の負担を背負った苦痛に耐え千羽鶴を折り、12月家族にどうもありがとうと書いてくれたそうです。



5月の母の日、6月の父の日、なんだかさみしい気持ちになってしまふ。最近、父と母の声がか聞きたくあったり、母の作ってくれた料理が食べたくあったり、そんな事を思ふ日が多くなり、そんな私の気持ちを癒してくれる歌です。

「手紙 お母さんへ 笹山太陽」
お母さん、幸せだよ。
あなたの子どもに生まれて
たった一人の自慢の母よ
いつまでもいつまでも
大切な思い出も これから夢の人生(みち)も
あなたはずっと私の支えで
かけがえない オンリーワン
愛せる人に逢って
幸せの瞬間に 涙溢(あふ)れた時
誰よりもがんばっていた
あなたの背中 思い出す
許せないことくらい私だってあるよ
気の強いとこも似たんだね
これからも私は味方であるから
大丈夫 ほら そばにいるよ

生まれ変わってもまた
あなたの子どもでいさせて
たとえどんなに離れていても
繋がっているから
純白の花が咲き
新たな芽が芽吹いた時は
あなたの愛を少し分けてね
これからも オンリーワン
生んでくれたこと 愛してくれたこと
支えてく強さ 見守る優しさ
あのごはんの味も あの思い出の日も
ありがとう
お母さん、幸せだよ。
あなたの子どもに生まれて
あなたはずっと私の支えで
かけがえない オンリーワン
本当にありがとう

※ 私の息子も
「性根は変わっても手紙
あは天の子供でいさせて、
みんな思ってくれるから」
お母さん、にほん下りいっは
父の日 6月18日
お父さん
いつも
ありがとう

トヨタ、世界初となる液体水素エンジンで 24時間耐久レースを走破

5月28日、富士スピードウェイで開催された24時間耐久レース「ENEOSスーパー耐久シリーズ2023 第2戦 NAPAC富士SUPER TEC 24時間レース」に、トヨタは世界で初めてとなる液体水素を燃料とした車両で参戦し、見事、完走を果たしました。車両は市販されているカローラスポーツベースにした「ORC ROOKIE GR Carolla HZ Concept」。ちょうど2年前の2021年、富士スピードウェイ24時間耐久レースで世界初の水素(当時は気体)エンジン搭載車としてデビューしました。(詳しくは令和3年6月号をご覧ください)

その後の2年間で気体水素エンジンの車両で24時間耐久レースという過酷な状況の中で4回集めてきた膨大なデータも基にトヨタは「カイゼン」を積み重ねてきました。その中でも気体水素であるがゆえに克服できなかった課題が航続距離でした。70MPaの高圧水素タンク(水素自動車MIRAIで使われているタンク)を4本載せても、1周4.4kmのサーキットを10周するのが限度でその都度、水素充填のためにピットインする必要がありました。

その課題を克服するべく開発したのが今回の液体水素用の車両です。水素を液体にすることで「エネルギー密度が高まるため、気体水素に比べて充填時間は従来と同じ1分半でも航続距離は2倍に伸びました。また、気体水素には必要だった圧縮気体水素を作るための圧縮機や、水素を冷やす為のフロンレーサーなど不用になるので、充填設備が気体水素の4分の1までスリム化することが出来、結果として、今まで他の車両のようにピット内で燃料を充填することが出来ず、場外の特設エリアまで行かなければならなかったのが、他の車両と同じくピットエリア内で充填出来るようになりました。

水素はマイナス253℃まで冷やさないと液化しません。言い換えると、液体水素用の車両にはマイナス253℃以下に保てる燃料タンクや充填設備が必要ということになります。現在、液体水素を常用燃料として使っているのは宇宙用のロケットくらいで、その開発費には国家予算が注ぎ込まれています。つまり、そのレベルの技術開発をサーキットの現場で進めているということになります。

過去の記事で何度も書いてきたとおり、モビリティの脱炭素へのアプローチは決してEV(電気自動車)だけでは成し得ません。再生エネルギーの高い国ならまだしも、地理的条件で制約のある日本においてはEVによるCO2排出削減の効果は限られます。そのことを熟知しているトヨタだからこそ、次世代モビリティに対しては水素エンジンも含めた全方位戦略で取り組み、それを支える技術力と「カイゼン」力によって液体水素版カローラはここからサーキットを軽快に走り続けるでしょう。

東京電力、規制料金16%値上げ

東京電力エナジーパートナーは一般家庭用の規制料金(従量電灯A、B、C)の6月1日からの使用分について約16%(15.9%)値上げします。また、もう一方の自由料金(スタンダードプラン等)についても7月1日より値上げすると発表しています。ENEOSでんきは従来どおり、料金は据え置きです。ご検討のお客様はお気軽にお問合せください。

過去のバックナンバーはWEBで

検索エンジンにて「利根日石新聞」で検索頂くと、2009年から現在までのものが見られます。

利根日石新聞 検索

※ 利根日石のENEOS各店(セルフを除く)のサービスルームにも過去のものから綴ってあります。